

県政協議会

令和三年八月二十四日（火）

午前十時三十分

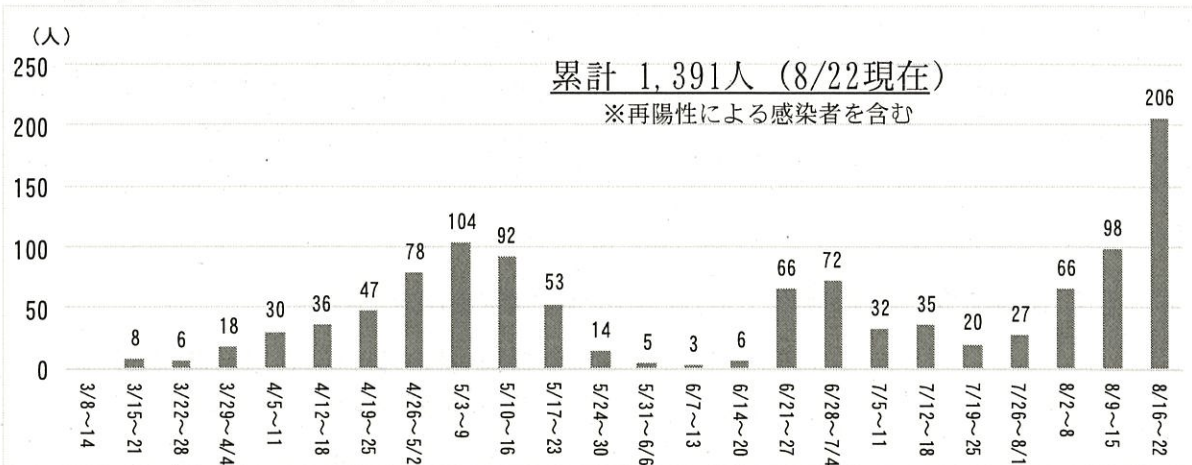
- 一、新型コロナウイルス感染症対策について
- 二、農作物の生育概況等について
- 三、その他

新型コロナウイルス感染症対策について

令和 3 年 8 月 2 4 日
秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

I 感染状況等

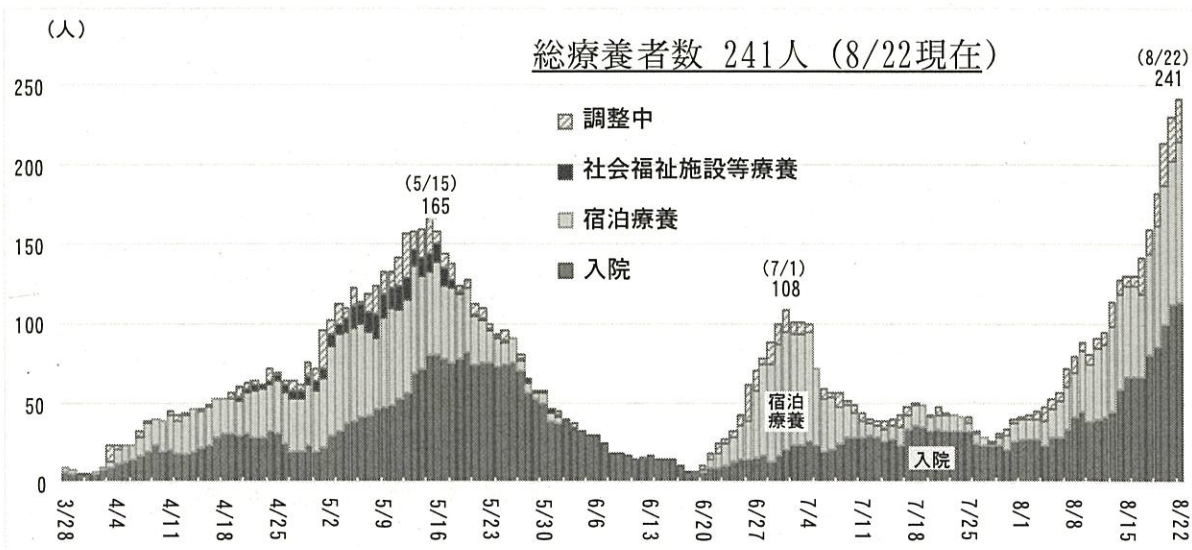
1 県内の新規感染者数の推移



※ 7 月以降の主な感染事例 (【 】内は保健所管内)

- 【秋田市】
 - 障害者施設 9 人 (7/13~24)
 - 飲食店 7 人 (8/10~14)
 - 病院② 11 人 (8/18~20)
 - 大学 11 人 (8/2~21)
 - 病院① 10 人 (8/15~22)
 - イベント 12 人 (8/21)
- 【大 館】
 - 職場 5 人 (8/5~8)
- 【大 仙】
 - 職場 10 人 (8/6~22)
- 【由利本荘】
 - 会食 9 人 (8/19~21)

2 感染者の療養状況



入退院者数等の状況 (8 月 22 日現在)

| 累計感染者 | 入院者 | うち重症者 | 宿泊療養者 | 社会福祉施設等療養者 | 自宅療養者 | 入院・療養調整中 | 退院者・療養解除者 | 死亡者 |
|--------|------|-------|-------|------------|-------|----------|-----------|-----|
| 1,391人 | 113人 | 2人 | 102人 | 0人 | 0人 | 26人 | 1,129人 | 21人 |

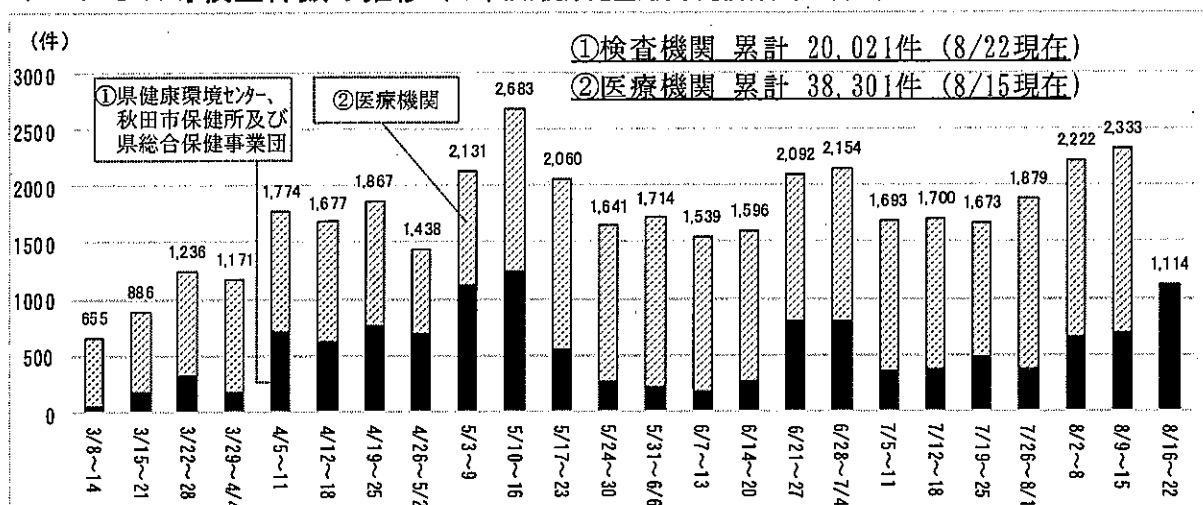
3 変異株スクリーニング検査の状況

| 検査期日 | N501Y 変異(アルファ株等) | | L452R 変異(デルタ株等) | |
|-----------|------------------|------------|-----------------|------------|
| | 検査件数 | うち陽性 (陽性率) | 検査件数 | うち陽性 (陽性率) |
| 2/22~7/11 | 523 | 221 (42%) | 115 | 0 (0%) |
| 7/12~18 | 21 | 19 (90%) | 21 | 2 (10%) |
| 7/19~25 | 16 | 16 (100%) | 31 | 0 (0%) |
| 7/26~8/1 | 22 | 16 (73%) | 22 | 6 (27%) |
| 8/2~8 | 54 | 10 (19%) | 54 | 43 (80%) |
| 8/9~15 | 70 | 2 (3%) | 70 | 68 (97%) |
| 計 | 706 | 284 (40%) | 313 | 119 (38%) |

※県健康環境センター及び秋田市保健所における変異株スクリーニング検査の実績

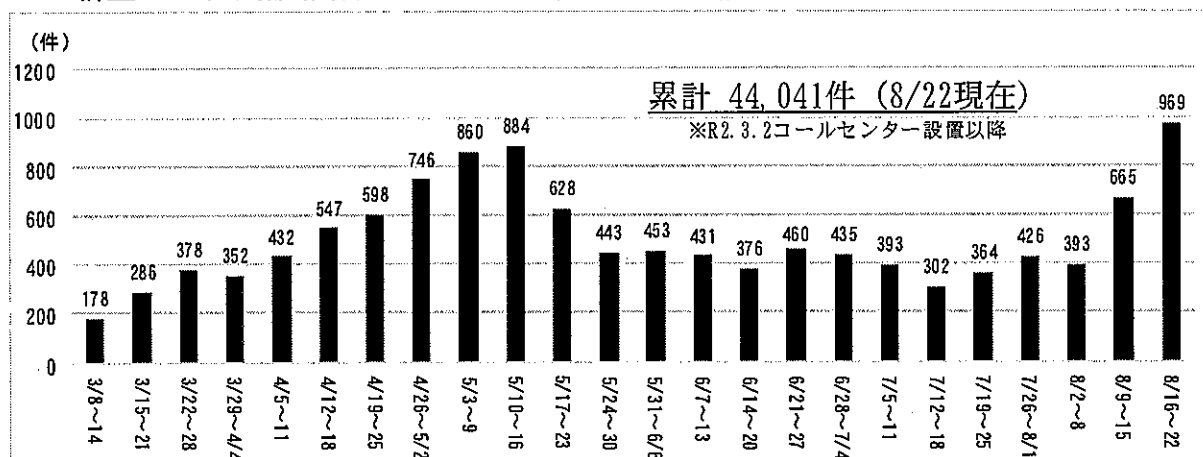
※国立感染症研究所のゲノム解析により、72件がアルファ株、5件がデルタ株と判明(8/10現在)

4 PCR等検査件数の推移 (Lamp法、抗原定量、抗原定性検査等を含む)



※医療機関における検査件数は、11/16以降の検査から集計を開始。件数は、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム(G-MIS)から県が集計した件数と、県医師会が集計した件数を合計した数値(G-MIS集計分は8/15まで、県医師会集計分は6/27までの件数)

5 新型コロナ受診相談センターの相談件数の推移



II 感染症対策

1 全国の状況

(1) 緊急事態宣言

○次の13道県で実施（期間：9月12日まで）

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県、沖縄県

(2) まん延防止等重点措置

○次の16道県で実施（期間：9月12日まで）

北海道、宮城県、福島県、富山県、石川県、山梨県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、熊本県、鹿児島県

2 県のこれまでの対応

| 対策本部 | 主な措置 |
|---------------|--|
| 8/5 (25回) | 【県外との往來の自粛(4/23～)について引き続き要請】 ・緊急事態宣言地域との往來は、真にやむを得ない場合を除き回避 ・その他の地域との往來は、入学・仕事・試験・冠婚葬祭等を除き回避 |
| 8/11 (26回) | 【感染警戒レベルの引き上げ(8/11～)】 ・警戒レベル3→4 ※県外との往來自粛、感染リスクの回避を要請 |

III 医療提供体制等

1 ワクチン接種状況等

(1) 本県へのワクチン供給状況（ファイザー社製）

| 12歳以上県人口 (接種回数) | 供給量 (供給率) | 医療従事者用 (2/15～21) (3/1～5/16) | 高齢者用 1～8クール (4/5～7/4) | 一般用 | |
|--------------------------|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------|-----------------------|--------------------------|
| | | | | 9～12クール (7/5～8/29) | 13～15クール (8/30～10/10) |
| 910,813人 (1,821,626回) | 1,450,605回分 (80%) | 78,390回分 (71箱) | 770,835回分 (674箱) | 341,640回分 (292箱) | 259,740回分 (222箱) |

※上記のほか、第14・15クール(9/13～10/10)に全国300万回程度分の調整枠が供給予定
※1箱は1,170回分(第4クールまでは1箱975回分)

(2) 県内接種状況（首相官邸HP：8月16日公表時点）

| | 接種回数 | うち1回目 | うち2回目 |
|-----------------|---------|---------|---------|
| 一般接種 (高齢者含む) | 814,876 | 454,849 | 360,027 |
| 医療従事者等 | 109,968 | 57,783 | 52,185 |
| 計 | 924,844 | 512,632 | 412,212 |

※一般接種(高齢者含む)：8月15日までの接種実績(ワクチン接種記録システム：VRS)
※医療従事者等：7月30日時点で接種実績の集計終了(ワクチン接種円滑化システム：V-SYS)

【参考】県内65歳以上高齢者の接種実績（政府C10ポータル：8月16日確認時点）

| | 接種回数 | うち1回目 (接種率) | うち2回目 (接種率) |
|-------------------|---------|---------------------|---------------------|
| 高齢者 (360,083人) | 628,291 | 320,195 (88.92%) | 308,096 (85.56%) |

※ 8月15日までの接種実績（ワクチン接種記録システム：VRS）
 ※ 対象者数は令和2年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口

(3) 一般接種の終了時期（8月17日時点）

| 終了時期 (見込み) | 8月中 | 9月中 | 10月中 | 11月中 | その他 | 計 |
|---------------|-----|-----|------|------|-----|----|
| 市町村数 | 2 | 3 | 11 | 8 | 1 | 25 |

- ・ 8月中：上小阿仁村は8/20終了、大館市は8/22終了
- ・ その他：横手市は12月中（供給状況によっては前倒し可能）

(4) 職域接種の状況（8月23日時点）

- ・ 申請 17団体（接種計画人数：42,500人）
 ※6月25日時点の21団体から4団体が申請取り下げ
- ・ 承認済み 14団体（うち1団体が接種終了、4団体が接種実施中）

(5) 県のワクチン相談体制

- 秋田県新型コロナワクチン相談センター（コールセンター委託）
 対応時間：午前8時～午後5時（土日祝日含む）
 相談実績：4,383件（3/25～8/22）
 ※3/25～31は医務薬事課対応（平日 午前9時～午後5時）

2 検査・医療提供体制

(1) 検査体制

- PCR等検査可能件数：1日680件
 県健康環境センター、秋田市保健所、県総合保健事業団、秋田大学、医療機関
 ※このほか、診療・検査医療機関等で抗原定性検査キットも活用
- 全国大会参加者等へのPCR検査支援
 - ・ 国民体育大会参加選手等感染検査支援事業
 内容：東北総合体育大会及び国民体育大会（本大会）に参加する選手団等の大会出場に係るPCR検査の実施
 実績：東北総合体育大会（開催地：山形県、主会期：R3.8.20～R3.8.22）
 （23競技514人にPCR検査を実施（※実施予定含む））
 国民体育大会（本大会）についても実施予定
 （開催地：三重県、主会期：R3.9.25～R3.10.5）
 - ・ 全国大会等出場校感染検査支援事業
 内容：全国組織及び東北地区の各連盟（高体連・高野連・中体連・高文連等）が主催・共催する大会及び全国障害者スポーツ大会の参加者に対するPCR検査の実施
 実績：申込者数 延べ406団体（2,416人） ※8/19時点
 結果判明数 1,333人 全て陰性

- PCR検査センター（秋田市役所市民ホール）の状況
内容：(株)木下グループが運営する、無症状者を対象した検査センターについて、秋田市が場所の提供等を支援
実績：検査数 2,173人（8/2～8/21）

（2）外来医療体制

- 診療・検査医療機関：253か所（8/16現在）
※発熱患者等の診療・検査に対応する地域の身近な医療機関を県で指定
- 地域外来・検査センター：5か所（8/16現在）
※鹿角市、大館市、北秋田市、能代市、横手市に設置（従来の公設仮設診療所）

（3）入院医療体制

- 感染拡大に伴い、病床・宿泊療養施設確保計画のフェーズを引き上げ

| 期 日 | 区 分 等 | 確保病床数 |
|----------|-----------------------|-------|
| 7/5～8/10 | フェーズ4（秋田周辺地域はフェーズ5相当） | 135床 |
| 8/11～22 | フェーズ5（全県域） | 184床 |
| 8/23～ | フェーズ6（全県域）※最終フェーズ | 273床 |

（フェーズ6は従来の230床に抗体カクテル療法実施の43床を加え8/23から273床）

- 患者の重症化防止と医療体制の負荷軽減を図るため、「抗体カクテル療法」を集中的に実施する病床を新たに43床確保（8/23～）
- 患者受入のための病床数：273床（19病院）

| 地 域 別 | 県北 | 県央 | 県南 | 合計 |
|--------------|-----|------|-----|------|
| 最大確保想定病床数 | 51床 | 159床 | 63床 | 273床 |
| 8/23現在の確保病床数 | 51床 | 159床 | 63床 | 273床 |

| 重症度別 | 重 症 | 中等症Ⅱ | 中等症Ⅰ・軽症 | 合計 |
|-----------|-----|------|---------|------|
| 最大確保想定病床数 | 22床 | 122床 | 129床 | 273床 |

重 症：ICU管理が必要又は人工呼吸器等装着 中等症Ⅱ：酸素投与が必要な状態（呼吸不全あり）
中等症Ⅰ：息切れ、肺炎所見あり（呼吸不全なし） 軽 症：呼吸器症状なし

- 軽症者等受入のための宿泊療養居室：304室 387人（3施設）

3 医療機関等への支援

（1）新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等への応援金等

- 感染症患者の入院受入のほか、感染症患者の院内発生による外来診療の休止及び新規入院患者の制限などを行った医療機関に対し、応援金等を給付
 - ・感染症患者受入医療機関への応援金（患者1人100万円）
【今年度実績】17病院、316,000千円（7月退院分まで）
 - ・医療提供体制維持支援金（1医療機関1,000万円）
【今年度実績】1病院、10,000千円（8/16現在）

（2）新型コロナウイルス陽性患者の入院治療を行う医療従事者への慰労金

- 新型コロナウイルス陽性患者の入院受入れを行った医療機関において、入院患者の医療業務に従事した医師・看護師等に対し慰労金を支給
 - ・R2.7/1からR3.3/31までの間に従事した医師・看護師等 20万円
【実績】16施設（726人分）、145,200千円
※申請受付：4/1～7/28

(3) 新型コロナウイルス感染症に係る介護・障害福祉サービスの継続支援

○感染症の影響を受けた介護・障害福祉サービス事業所等が感染機会を減らしつつ必要なサービスを継続して提供するために必要なかかり増し経費に対して助成

【対象経費】

- ・緊急時の介護人材確保にかかる費用
- ・職場環境の復旧・環境整備に係る費用（消毒・清掃、衛生用品購入等）
- ・連携により緊急時の人材確保支援を行うための費用
- 事業所等で感染症が発生した場合などに、他の事業所と連携して当該事業所等に対して応援職員を派遣した場合に応援金を支給 等
 - ・応援職員支援：20万円（感染発生施設への派遣の場合）
【今年度実績】6人（8/16現在）
5万円（別施設への派遣の場合）
 - ・感染症発生施設支援：上限600万円/施設
 - ・応援元事業者支援：派遣人数×派遣日数×1万円
【今年度実績】6事業所（8/16現在）

IV 経済対策等

1 事業者の相談体制

(1) 県及び商工団体等への相談実績

- 県（雇用対策本部）： 238件（7/31現在）
- 商工団体等： 77,337件（7/31現在） 合計77,575件

※日本政策金融公庫、商工中金を除く

| 年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 累計 |
|----|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| R1 | | | | | | | | | | | 38 | 1,881 | 1,919 | |
| R2 | 4,431 | 9,650 | 10,521 | 7,823 | 5,015 | 5,019 | 4,096 | 4,072 | 5,674 | 2,628 | 3,405 | 6,221 | 68,555 | 70,474 |
| R3 | 1,253 | 2,335 | 1,825 | 1,688 | - | - | - | - | - | - | - | - | 7,101 | 77,575 |

(2) 資金繰り支援

○県の経営安定資金「新型コロナウイルス感染症対策枠」、「危機関連枠（新型コロナウイルス感染症対応）」により県内中小企業者の資金繰り支援を行っている。

《令和2年3月～令和3年7月実績》

| | | |
|-----------------|--------|-----------|
| 新型コロナウイルス感染症対策枠 | 285件 | 5,973百万円 |
| 危機関連枠 | 1,694件 | 33,084百万円 |
| 計 | 1,979件 | 39,057百万円 |

○無利子・無担保による制度融資（農林漁業セーフティネット資金等）の周知

2 県民生活に関する相談

- 各地域振興局における県民相談窓口の設置
相談件数：731件（令和2年3月2日～令和3年8月13日）
- 福祉事務所、社会福祉協議会における相談対応、生活福祉資金の貸付
緊急小口資金の決定件数：2,098件、326,990千円（R2.3/25～R3.8/7）
総合支援資金の決定件数：691件、358,740千円（R2.3/25～R3.8/7）

3 消費喚起・拡大等

(1) 県産品販売等支援

- 県産品の消費喚起を図るため、5社以上の県産食品をネット販売する県内事業者の送料等を助成。
 - ・ 交付決定(6.1現在):18業者
- 県内量販店等の県産品コーナー等で購入した商品を県外に発送する際に送料が軽減されるキャンペーンを展開。
 - ・ 参加店舗(6.1現在):103店(12社)(キャンペーン期間5/1~8/31)
- 東京アンテナショップ「あきた美彩館」と「秋田ふるさと館」で利用できる共通割引券「あきたうまいもの割引券」を発行。(6月補正)
 - ・ 実施期間:令和3年8月11日~令和4年1月31日
 - ・ 実施内容:1千円以上の購入毎に、次回1千円以上の購入で500円を割引するクーポン券の発行
 - ・ 発行枚数:8万枚

(2) 「秋田のお宿」県民応援事業の実施(プレミアム宿泊券の発行)

県民による県内宿泊施設の利用促進と観光消費の喚起を図るため、秋田県プレミアム宿泊券(2,500円で5,000円の利用)を発行。

- ・ 第1弾:2万枚(3/15~宿泊施設での利用開始)※繰越事業
- ・ 第2弾:3万枚(4/20~宿泊施設での利用開始)

※利用期限:令和3年8月31日(9/1チェックアウト)まで

- ・ プレミアム宿泊券の精算状況(8.16現在 速報値)

| | | | |
|-----|---------|------|-------|
| 2万枚 | 15,817枚 | ※精算率 | 79.1% |
| 3万枚 | 20,466枚 | ※精算率 | 68.2% |
| 合計 | 36,283枚 | ※精算率 | 72.6% |

(3) 「旅して応援!」あきた県民割キャンペーンの実施

- 県内旅行代金の割引
県内在住者を対象に、県内を目的地とする旅行商品(日帰り含む)及び宿泊代金について、1人1泊(日帰りは1回)当たり5,000円を上限に割引
※対象期間:令和3年12月31日(1/1チェックアウト)まで
ただし、8月31日までに予約・販売されたものに限る。
 - ・ 宿泊施設・旅行会社の精算状況(7.15現在)697,942千円 ※精算率33.4%
- 地域限定クーポン券の発行
土産店、飲食店等で旅行期間中に使用できる地域限定クーポンを1人1泊(日帰りは1回)当たり最大2,000円を上限に配布
 - ・ 登録施設の精算状況(8.16現在)404,222枚 ※精算率48.3%

(4) 「秋田の魅力を再発見!」旅行商品造成支援事業の実施

県内の魅力を感じられる県民向け旅行商品の造成・販売を支援する。

- ・ 送客助成:1人当たり 3,000円
- ・ バス助成:1台当たり 75,000円
- ・ 鉄道助成:1両当たり 30,000円
- ・ 申請・実績状況(8.15現在)

| | |
|-----|-------------------|
| 申請: | 30社、317本、56,059千円 |
| 実績: | 27社、198本、32,469千円 |

(5) 宿泊施設感染防止対策等支援事業の実施

県内宿泊事業者が感染防止対策等として実施する物品購入や施設改修等に
必要な経費を助成する。

○ 感染防止対策のための物品購入等への支援

・ 補助率 2/3、補助上限額 200万円

※ 秋田県新型コロナ飲食店認証の取得に向けて必要な物品を購入する
場合は4/5

【申請受付】 5月28日から開始（令和4年2月28日まで）

【交付決定】 40件（8/16現在）

○ 感染防止対策等のための施設改修等への支援

・ 補助率：1/2、補助上限額 500万円

※ 施設改修に併せて、経営改善計画を策定・実施する場合は、補助率
2/3、補助上限額 1,000万円

【申請受付】 6月2日から7月16日まで

【交付決定】 35件（8/16現在）

(6) 県内飲食店の応援事業の実施

○ 感染防止対策を講ずる飲食店の認証制度

【申請受付】 5月28日から開始（令和4年2月28日まで）

【申請件数】 284施設（8/17現在）

【認証件数】 135施設（8/17現在）

○ 商店街組織や飲食店で構成される組合等が実施する消費促進及び感染予
防の取組への助成

【交付決定】 37件、217,673千円（8/16現在）

○ 飲食店が感染予防のために実施する設備導入等にかかる経費の助成

・ 通常枠

【採択決定】 64件、14,838千円

・ 新型コロナ対策認証枠

【申請受付】 5月28日～令和4年2月28日

【申請件数】 132件（8/16現在）

○ 売上が大きく減少した飲食店の事業継続を支援するため、支援金を給付

【対象者】

次の要件をすべて満たす中小企業者等

(1) 県内に本店又は主たる事業所を有する中小企業者（個人事業主含
む）

(2) 主たる業種が飲食業または持ち帰り・配達飲食サービス業

(3) 令和2年12月～令和3年4月までうち、いずれかひと月の売上
高が対前年又は前々年比50%以上減少していること

【支援金額】 30万円（複数店舗を有する事業者は60万円）

【申請受付】 5月10日から受付開始（8月31日まで）

【申請件数】 2,350件（8/13現在）

(7) 県内中小企業者の安定的な事業継続への支援

○ 中小企業の従業員等が県外出張後に行うPCR等検査に要した費用に対
する助成

【申請件数】 38件（68検査分）、622千円（8/13現在）

(8) 地域公共交通等への支援

- バス事業者（高速、貸切）の車両維持に伴う経費に対する助成
【交付決定】27事業者、347台、4,858万円（交付済）
- 三セク鉄道事業者の安全運行（施設・車両の修繕等）に対する助成
【交付決定】2事業者、1,818万円（交付済）
- タクシー事業者の車両維持・感染拡大防止対策に伴う経費に対する助成
【交付決定】127事業者1,268台、4,438万円（交付済）
- 県民等の貸切バス利用に対する助成
【交付決定】300件、6,750万円（事業者団体に交付済）事業者には実績払
- 県民等の三セク鉄道利用に対する助成
【交付決定】2事業者、貸切列車398台等、663万円（交付済）
- 県民等の貸切タクシー利用に対する助成
【交付決定】300件、900万円（事業者団体に交付済）事業者には実績払
- レンタカー事業者の事業継続に対する支援
【交付決定】91事業者、乗用車1,180台、マイクロバス119台、2,955万円（交付済）
- 代行事業者の事業継続に対する支援
【交付決定】243事業者、481台、3,367万円（交付済）

(9) 雇用維持への支援

- 雇用維持に努める県内中小企業等に対し支援金を給付
【給付対象等（令和3年度）】国の雇用調整助成金制度の緊急対応期間の延長期間（令和3年1~4月）における助成金の支給決定の回数（月数）に応じて給付
（1回：10万円、2回：20万円、3回以上：30万円）
※令和2年度は緊急対応期間（令和2年4~12月）における助成金の支給
【交付決定】217件、38,700千円（最終）
※1事業者当たりの支給額の上限は令和2年度事業との通算で30万円

(10) 離職者への支援

- 他の業種から対象業種に就職した個人に対し奨励金を支給（7月1日から申請受付を開始）
【給付対象等】令和2年2月14日以降にコロナ禍で離職し、指定の職業訓練を修了のうえ、令和3年4月1日以降、他の業種から対象業種の正社員等として3か月以上勤務した個人に奨励金30万円を支給
対象業種：建設業、土木建築サービス業、道路貨物運送業
【交付決定】5件、1,500千円（8/17現在）

(11) 移住拡大に向けた新たな取組

- リモートワークで秋田暮らし支援金によるリモートワーク移住の促進
【企業向け】・リモートワーク移住体験：補助率10/10（限度額100万円）
・サテライトオフィス環境整備：補助率1/2（限度額50万円）
【社員向け】・リモートワーク移住関連経費（回線使用料、本社等との交通費、家賃など）：補助率1/2（家賃等は1/4）（限度額1年目100万円、2,3年目60万円）

○首都圏在住者の地方への関心の高まりを踏まえた首都圏集中プロモーションの実施

・Web上の各種媒体における秋田暮らしのPR動画等の配信、大手就職情報サイトへの広告等掲載、対象を絞ったダイレクトメールの送信

○市町村との連携による移住体験ツアーの実施

・各市町村による移住体験オンラインツアーの集中開催（9月、1月を予定）と、県によるトータルプロモーションの実施

(12) 起業者への支援（6月補正）

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う環境変化が著しい中でも新規事業にチャレンジする起業家の起業に要する経費の一部を助成
【申請受付】7月7日～8月18日

V その他

1 学校等における対応

○クラスターの発生による休校等の措置（4月以降）

保育所等 2園、小学校 0校、中学校 1校、高校 1校

○全県の保育所等（約400施設）へ抗原検査キット（5,000個）配布し、抗原検査の実施体制を整備

○学習指導員及び学校サポーターの配置

（小・中・義務教育学校）4月1日から15市町村に75名配置

2 お盆期間中の交通機関等利用状況

〔JR・航空機の利用状況〕 ※R元年を100%とした比較 (%)

| | 秋田新幹線 (8/6~8/17) | JAL (8/6~8/15) | | | ANA (8/6~8/15) | | | | | 航空計 |
|-----|---------------------|----------------|----|----|----------------|----|-----|----|-------|-----|
| | | 羽田 | 大阪 | 札幌 | 羽田 | 大阪 | 名古屋 | 札幌 | 大館-東京 | |
| R2年 | 16 | 14 | 23 | 27 | 16 | 25 | 36 | 30 | 22 | 19 |
| R3年 | 28 | 27 | 34 | 26 | 25 | 46 | 59 | 41 | 36 | 32 |

(注) 各社の数値はプレス資料を元に県が作成

〔県境道路の交通量（12h当たり）〕

(単位：台)

| | 秋田道 (北上西IC -湯田IC) | R46仙岩地区 | R7象潟地区 | R13院内地区 | R7矢立地区 |
|--------------|-------------------------|---------|---------|---------|--------|
| R1. 8. 10~18 | 約9,400 | 約7,200 | 約10,200 | 約6,100 | 約6,400 |
| R2. 8. 8~16 | 約4,000 | 約4,100 | 約6,200 | 約3,100 | 約4,600 |
| R3. 8. 7~15 | 約6,300 | 約3,800 | 約5,900 | 約2,600 | 約4,400 |
| (対元年比) | (約3割減) | (約5割減) | (約4割減) | (約6割減) | (約3割減) |
| (対2年比) | (約1.6倍) | (約1割減) | (横ばい) | (約2割減) | (横ばい) |

※お盆期間前後の土・日曜を含む9日間の平均交通量

※秋田道（北上西～湯田間）は、国道107号の通行止めに伴い、R3年5月より無料措置中。

3 観光・宿泊施設の利用状況

お盆期間における県有観光・宿泊施設の利用状況

| 施設名 | 所在地 | お盆期間の利用者数 | | | | |
|---------|-----|-----------|---------|---------|------|------|
| | | R 1 | R 2 | R 3 | | |
| | | | | | 前々年比 | 前年比 |
| 男鹿水族館 | 男鹿市 | 27,316人 | 11,259人 | 16,567人 | 61% | 147% |
| 秋田ふるさと村 | 横手市 | 63,392人 | 22,718人 | 26,277人 | 41% | 116% |

| 施設名 | 所在地 | お盆期間の宿泊者数 | | | | |
|----------|-------|-----------|--------|--------|------|------|
| | | R 1 | R 2 | R 3 | | |
| | | | | | 前々年比 | 前年比 |
| 十和田ホテル | 小坂町 | 901人 | 461人 | 510人 | 57% | 111% |
| サンルーラル大潟 | 大潟村 | 3,842人 | 2,536人 | 2,104人 | 55% | 83% |
| フォレストア島海 | 由利本荘市 | 2,316人 | 1,648人 | 1,588人 | 69% | 96% |
| 秋の宮山荘 | 湯沢市 | 2,642人 | 1,403人 | 1,126人 | 43% | 80% |

お盆期間：R 1 8月9日（金）～8月18日（日）
R 2 8月7日（金）～8月16日（日）
R 3 8月6日（金）～8月15日（日）

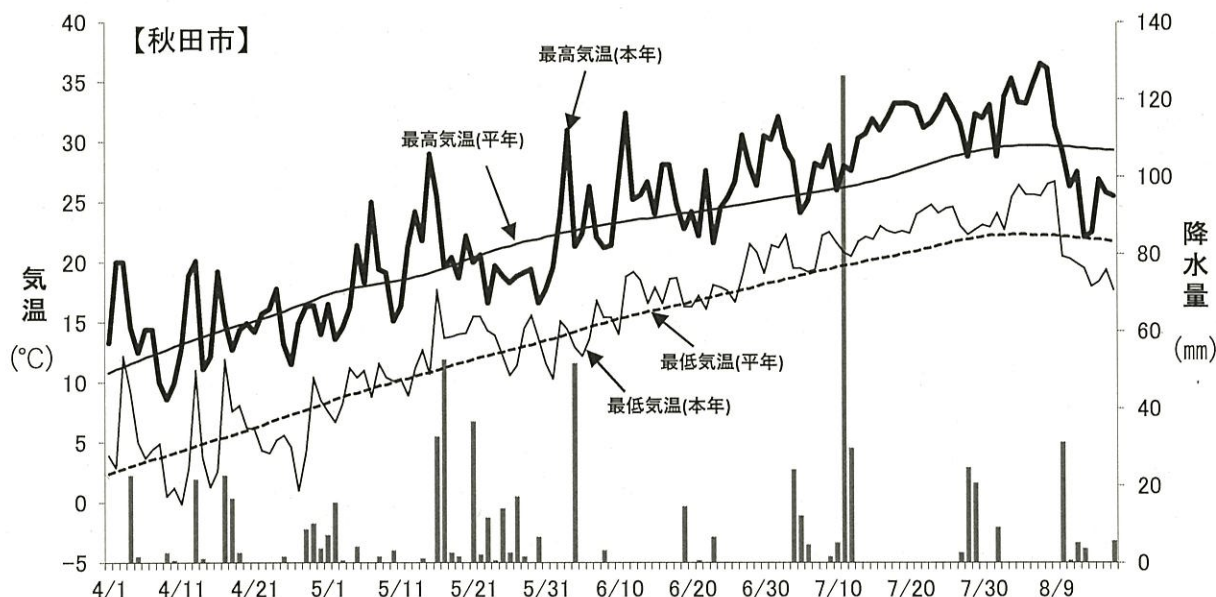
農作物の生育概況等について

令和3年8月24日

農林水産部

1 気象経過

- 気温は、5月下旬は平年より低かったが、6月以降は高温で推移し、特に7月から8月上旬はかなり高い日が続いた。
- 降水量は、6月以降、雨の降らない日が多く、少雨傾向で推移した。
- 日照時間は、晴れた日が多かったことから、5月下旬を除き平年より多くなっている。



| | 5月 | | | 6月 | | | 7月 | | | 8月 |
|---------|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 |
| 日照時間(h) | 67 | 67 | 23 | 81 | 77 | 86 | 48 | 113 | 98 | 83 |
| 平年比(%) | 114 | 121 | 31 | 118 | 133 | 161 | 103 | 245 | 171 | 132 |

2 農作物の生育概況

5月の低温や6月から8月上旬にかけての高温・少雨の影響が懸念されたが、全般的に生育は概ね順調に推移している。

(1) 水 稲

- 出穂期は7月31日で平年より3日早く、生育は概ね順調であるが、高温による登熟への影響が懸念される。また、カメムシの発生が多いことから、注意報を発出し、防除を呼びかけている。
- サキホコレの出穂期は8月4日で前年より3日程度早く、生育は概ね順調である。
- なお、山本地域や平鹿地域の一部で水不足が懸念されたが、取水制限や関係者との調整、更には8月中旬の降雨により解消し、営農への支障はないと見込まれる。

(2)大 豆

- 開花盛期は7月29日で平年より2日早く、生育は概ね順調である。

(3)野 菜

- 6～7月の高温の影響により、全般的に出荷盛期が3～5日程度前進し、出荷量は前年を上回っている。これまで全国的な豊作傾向により安値で推移してきたが、猛暑やその後の低温の影響で葉物や果菜類が品薄となり、現在は高値となっている。
- 主要品目について、アスパラガスは、春先の低温や6月の少雨の影響により出荷量が前年より少なく、エダマメやネギ、スイカの出荷量は前年より多い。

(4)花 き

- 高温・少雨の影響で、一部で草丈が短めとなったり、葉焼け等の障害が見られるが、生育は概ね順調である。
- キク、リンドウの盆向けの作型は、ほぼ需要期内に出荷が完了した。

(5)果 樹

- 高温・少雨の影響で、果実肥大はやや停滞気味であるが、生育は概ね順調で、ももやぶどう、りんご早生種の収穫は早まる見込みである。
- 雪害を受けたおうとうについて、JA出荷量は前年より減少したが、単価が高かったことから、販売額は前年より増加(104%)した。りんごについては、生育は順調であるが、収穫量は平年の6割程度に減少する見込みである。
- 日本なしは、霜害やひょう害により、中央部において減収が見込まれている。

3 今後の対応

- 今年は気象変動が大きいことから、引き続き、農作物の生育状況を踏まえながら、気象条件に対応したきめ細かな技術指導を行う。